

アルミホイール、スチールホイールの履き替え

- スチールホイール、アルミホイールは、それぞれ専用のホイールボルト（JIS方式ではナットも）が必要です。スチールホイールからアルミホイールまたはアルミホイールからスチールホイールに履き替える場合は、それぞれのホイールボルト（JIS方式ではナットも）に交換してください。
 - それぞれのホイールボルトやナットを混用すると、長さ（JIS方式では形状）が異なるため、ねじの底つきやはめ合い不足によって、締付力が十分得られず、ホイールボルトの折損やディスクホイールの破損による車輪脱落事故の原因となります。
- また、スチールホイールとアルミホイールの混用は行わないでください。

JIS方式（球面座）6穴・8穴

ホイール	スチールからアルミに履き替え	アルミからスチールに履き替え	アルミ用に一時的にスチールを使用する時（注1）
フロント	アルミ用のナットに交換（注2）	スチール用のナットに交換（注2）	スチール用のナットに交換
リヤ（ダブルタイヤ）	ホイールボルト、インナーナットをアルミ用に交換	ホイールボルト、インナーナットをスチール用に交換	アルミ用ホイールボルトを使用してスチールを履く場合のサービス用インナーナットに交換（注3）

注1: アルミホイールを履いた車両で、冬期間スチールホイールのスタッドレスタイヤを使用するような場合です。

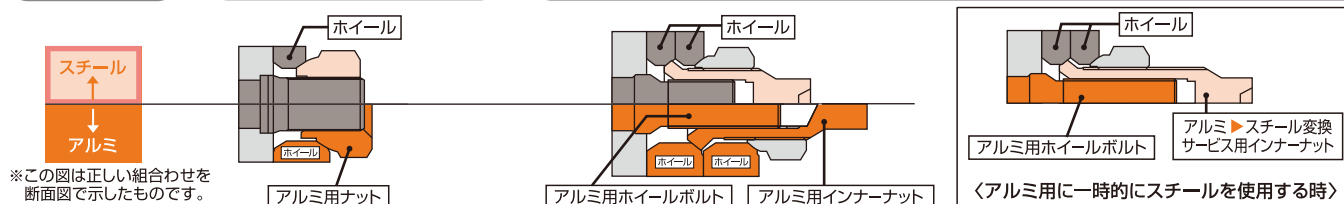
注2: 日野車は、ナットに加え、それぞれ専用のホイールボルトに交換します。

注3: 再度、アルミホイールを履く場合には、アルミ用のインナーナットへの交換が必要です。

ホイール

フロントの例

リヤ（ダブルタイヤ）の例



ISO方式/新・ISO方式（平面座）8穴・10穴

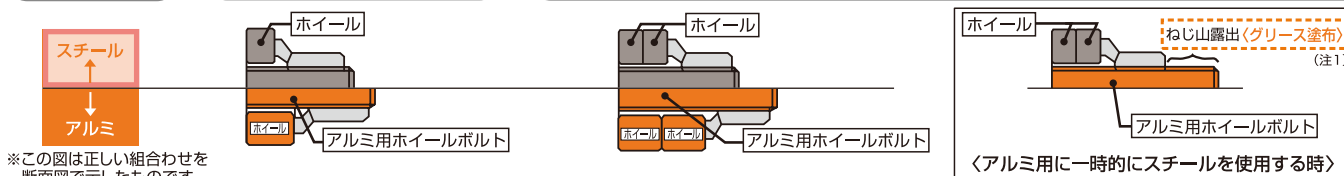
ホイール	スチールからアルミに履き替え	アルミからスチールに履き替え	アルミ用に一時的にスチールを使用する時
フロント リヤ	ホイールボルトをアルミ用に交換（ホイールナットは共用品）	ホイールボルトをスチール用に交換（ホイールナットは共用品）	そのままアルミ用ホイールボルトにスチールホイールを装着（ホイールナットは共用品）（注1）

注1: ボルトのねじ部がナットから通常より出っ張ります。露出したねじ部にグリスを塗るなどして、ねじ部の防錆を行ってください。

ホイール

フロントの例

リヤ（ダブルタイヤ）の例



ホイールボルト、ナットの識別表示について

JIS方式（球面座）6穴・8穴

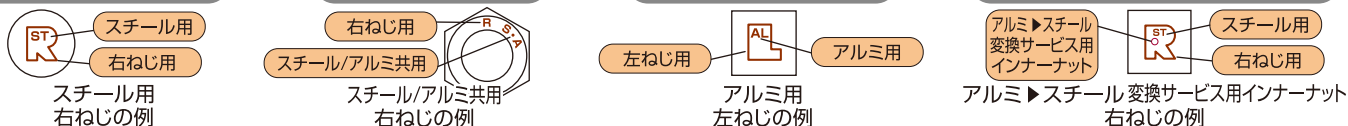
（2007年生産車から）

ボルト

アウターナット

インナーナット

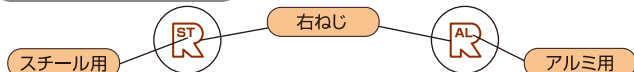
アルミ→スチール変換用ナット



新・ISO方式（平面座）8穴・10穴

（2010年生産車から）

ボルト



識別表示

ねじの方向	右ねじ	R
	左ねじ	L
ホイールの種類	スチール用	ST
	アルミ用	AL
	共用	S・A